

ベネッセアートサイト直島 ベネッセハウス 作品との対話をお部屋で体験する 「作品鑑賞ノート」導入のお知らせ



ベネッセアートサイト直島では作品の鑑賞を通じて、自己・他者との対話や、自分にとっての「Benesse」（よく生きる）とは何かを考える体験を大切にしています。作品との対話をベネッセハウス宿泊者の方により気軽に楽しんでいただくための宿泊者限定の体験型鑑賞ツールとして、2023年4月1日より「作品鑑賞ノート」を導入いたしました。ご宿泊者の方は客室内の各作品とともに設置されているQRコードをご自身のスマートフォンやタブレット等で読み取り、デバイス上で各質問に答えながら体験していただきます。お部屋でゆっくりとくつろぎながら、作品鑑賞による体験を言語化したり、他の鑑賞者と意見を共有したりすることで、よりじっくりと作品と対話しアートを通した「自分だけの答え」を見つけていただくことを期待しています。

報道関係者の皆様には作品鑑賞ノートをご体験いただくとともに、ベネッセアートサイト直島のご取材を賜りたくお願い申し上げます。

作品鑑賞ノートプレス閲覧用URL※URLの転載、掲載などをご遠慮ください。

<https://benesse-artsite.jp/stay/guest/>

ベネッセアートサイト直島での対話型鑑賞プログラム

ベネッセアートサイト直島では2010年より対話型鑑賞プログラムを導入しています。ファシリテーターや他の参加者との対話を通じて、作品を自分なりの視点で鑑賞するためのプログラムです。

作品を見て気になったことや抱いた印象などを表現しグループで共有するプロセスは、作品への見方や考えが深まるだけでなく、自分自身の新たな一面を発見することにもつながります。



Benesse Art Site Naoshima | PRESS RELEASE

ベネッセアートサイト直島 プレスリリース

2023.4.3.Mon

対話型鑑賞とは？

ファシリテーターとの対話を通じて作品を鑑賞する手法。まず作品をよく見てから、グループで互いの感想や意見を語り合うことで、時間をかけてものごとをみる「観察力」、根拠に基づき体系的に考える「批判的思考力」、他者と問題解決を行う「コミュニケーション能力」などを総合的に養います。1980年代後半にMoMA(ニューヨーク近代美術館)で始まった鑑賞教育プログラム「Visual Thinking Strategies (VTS)」をベースとしたこの手法は、近年国内の美術館でも広く取り入れられており、教育分野のみならずビジネス界でも注目を集めています。

ベネッセハウスのコンセプト

—「考える、考える、眠る」自然と建築とアートが響きあう、直島が考える時間をくれる—

「自然・建築・アートの共生」をコンセプトに、美術館とホテルが一体となった施設として1992年に開館しました。瀬戸内海を望む高台に建ち、大きな開口部から島の自然を内部へと導き入れる構造の建物は、安藤忠雄の設計によるものです。絵画、彫刻、写真、インスタレーションなどの収蔵作品の展示に加え、アーティストたちがその場所のために制作したサイトスペシフィック・ワークが恒久設置されています。アーティストたちは自ら場所を選び、作品を制作しています。作品は展示スペースにとどまらず、館内のいたるところに設置され、施設をとりまく海岸線や林の中にも点在しています。直島の自然に向き合った、または建築に触発された作品など、美術館の内外に点在するサイトスペシフィック・ワークと合わせて、自然とアートと建築が融合する稀有な場をつくりだしています。



ベネッセアートサイト直島について

ベネッセアートサイト直島は、直島、豊島、犬島の三つの島を舞台に、株式会社ベネッセホールディングスと公益財団法人福武財団が展開しているアート活動の総称です。文化的、歴史的に豊かな美しい瀬戸内海の自然の中に現代アートや建築を置くことによって、どこにもない特別な場所を生み出していくことを目指しています。アート作品や自然、瀬戸内の風景や地域の人々との触れ合いを通して、訪れてくださる方々がベネッセの企業理念である「ベネッセ=よく生きる」とは何かについて考えるきっかけとなることを願い、地域とともに成長し社会に貢献するために活動しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。<http://benesse-artsite.jp/>

ベネッセホールディングスについて

ベネッセホールディングス(ベネッセ)は「Benesse=よく生きる」という企業理念のもと、教育、語学、生活、介護の分野でお客様一人ひとりの意欲向上と課題解決を一生涯にわたって支援する企業グループです。ベネッセは福武財団とともに展開する「ベネッセアートサイト直島」において、30年以上にわたり、アートを活かした地域づくりに取り組んでいます。ベネッセアートサイト直島の活動は、ベネッセグループのサステナビリティビジョンと一致する活動であり、持続可能な未来を創ることに寄与するものです。詳細はウェブサイトをご覧ください。<https://www.benesse-hd.co.jp>

取材・掲載の際には、下記までご連絡ください。

ベネッセアートサイト直島 広報担当 ステンランド、 笹本

〒761-3110 香川県香川郡直島町850-2 Tel 087-892-2887

E-mail BASN-press@mail.benesse.co.jp <https://benesse-artsite.jp/>

Benesse
Art Site
Naoshima